

第10回遠州CT懇話会

測ってみた!

日時：平成29年2月24日（金）19:00～21:00

場所：TKP浜松アクトタワーカンファレンスセンター
25階「ホールA」

～臨床で生きる画像を得るために
いろいろ測定してみました～

学術情報提供 「造影剤の適正使用」 第一三共株式会社
開会の挨拶 サカイ脳神経外科 村田 守 先生

一般演題 19:10～20:00
座長 中東遠総合医療センター 診療放射線室 和田 大輔 先生

「測ってわかった管電流変調撮影の“くせ”」
磐田市立総合病院 第2放射線診断技術科 高城 正宏 先生

「低管電圧による造影剤量低減の試み」
聖隷健康サポートセンター 鈴木 千晶 先生

「Dual energy CTを用いたバックボード上四肢撮影の検討」
順天堂大学医学部附属静岡病院 放射線科 平入 哲也 先生

特別講演 20:00～21:00
座長 磐田市立総合病院 第2放射線診断技術科 神谷 正貴 先生

「実験しよう、CTの問題点と新技術」
藤田保健衛生大学医療科学部 放射線学科 准教授 辻岡 勝美 先生

閉会の挨拶 市立御前崎総合病院 画像診断科 永田 剛 先生

※ 本会は日本放射線技師CT認定機構1単位、日本救急撮影技師認定機構2ポイント、肺がんCT検診認定機構5単位の取得が可能です。
※ 会費として500円徴収させていただきます。なお、当日は軽食を用意しております。
※ 当日はアクトシティ浜松の駐車券をご用意しております。
※ 会場受付にてご参加頂いた確認の為、ご施設名・ご芳名の記帳をお願い申し上げます。
ご記帳頂いたご施設名・ご芳名は、医薬品及び医学・薬学に関する状況提供の為に利用させて頂く事がございます。
何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

共催：遠州CT懇話会／第一三共株式会社

第10回遠州CT懇話会

現在のCTは高性能、高機能と言われていています。でも、落とし穴はないのでしょうか？もっと、新しくて臨床で役に立つ技術はないのでしょうか？

現状のCT装置には心配な部分もあります。また、解決したい問題もあります。でも、臨床でどのような影響があるか、どう解決したらよいか、なかなかはっきりしません。では、どうしたらよいか・・・

まず、ファントムを考えましょう。実験をしてみましょう。いろいろな現象がわかってきます。

「なーんだ、こんなことだったのか。」

「これは気を付けなければ・・・」

と、いうことがわかるかもしれません。

また、「こうすれば、新しい技術が開発できる」という解決策も見えてくるかもしれません。

まず、実験をすること。これが、現状の問題点を見つける鍵になり、新しい技術開発の鍵にもなると思います。

講演では、皆さんが見落としていた色々な問題点を実験で紹介し、明日からの臨床への解決策を紹介します。

辻岡勝美

懇親会のご案内

会の終了後に有志の懇親会を予定しております。

参加希望の方はご所属と参加者名を明記の上、2月12日までに下記のメールアドレスにて登録をお願いします。

E-mail : enshuct410@gmail.com